# Neo-Squalin = 就 イ テ

東京都中野國立療養所囑託

## 鴻上慶治郎

綜

說

著者ノ Squalin ト唱ヘルモノハ、故辻本氏ノ 發見ニ係ル鮫肝油中ノ高度不飽和炭化水素 (C30H 50) ヲ生化學的ニ活性化シタル便稱デアル。是等 ニ闘スル業績の既ニ本誌上ニ屢々余及共同作業者 ニ依ツテ公表サレタ。Squalin ヲ得ル最モ要主ナ 眼點ハ Squalene ヲ其ノ酸化ノ感應或ハ導入起點 (Induktions Punkt) 三近ク置カレタ狀態ニアラ シムルコトデアル。斯カル狀態ニ取リ出サレタ Squalene ハ最モ急速、駿敏ナ酸化作用ヲ受ケル。 換言スレバ、他ノ質體ヲ對象トシタ場合、最モ急 激ナ還元作用ヲ發揮シ得ルモノデ、ソレガ取リモ 直サズ、生化學的ニ優秀化サレタ性能ヲ備ヘタモ ノデアル。斯クテ、余ハ長年月間苦心ノ結果所謂 Squalin ヲ創製シ、之ヲ主トシテ結核性疾患ニ使 用シテ蓍效アルコトヲ、動物及人體實驗等デ確證 シタノデアルガ、Squalin ヲ實際ニ治療劑トシテ 型用スル場合尚ホ改善サル可キコトハ次ノ2點ア

no

(1)活性化ノ優レタモノ程之ヲ皮下或ハ筋肉內 等ニ試用スルト吸收性ガ悪ク、著明ナ硬結、發赤 時トシテハ無菌性膿瘍ヲ形成スル。是ガ實地應用 上1ツノ忌ム可キ難點デアル。

(2)次ノ難點ハ、Squalin ハ極メテ酸化現象ヲ蒙リ易イ狀態ニ在ルカラ、之ヲ長期ニ冝ツテ保存スル場合、假令、密閉容器內ト雖モ自己觸媒ニ因ル酸化作用が徐々ニ進展シ得ル惧レガ多分ニ在ル。又、容器ヲ開放シテ放置スル際ハ殊更急速ニ酸化作用ヲ受ケルコトハ論ヲ俟タズ明白デアル。斯カル際ニハ當然 Squalin ノ性能ニ異變ヲ釀成スルコトトナツテ甚ダ面白クナイ。以上述ベタ如キ Squalin ノ尚ホ改良サル可キ2ツノ難點ニ就テ從來様々ナル方法ヲ企及シタガ悉ク失敗ニ終リ最後ニ次ニ記載スルガ如キ改良法ニ到違シタ。

# I Neo-Squalin ノ製出法ニ就テ

線説ニ述ベタ通り、Squalin ノ改善法ニ就テ様 々攻究シタ結果、遂ニ Neo-Squalin (便宜上假稱) ヲ得タ。 Neo-Squalin ノ製出法ハ、Squalene 含有 鮫肝油ヨリ減壓蒸溜法ニ佐リ Squalene ヲ分取シ タル残油ニ對シテ Squalene 1.0% ノ比ニ加へ目 盛り蒸發皿内デ長時間攪拌シッツ振氏 270 度前後 メデ加熱ヲ施スト、次第ニ油液ノ色調濃厚トナリ 其ノ粘稠度モ増加スル。當初ノ残油量ノま~4 程度 ニ到ルマデ濃縮スレバ、終ニ黑褐色漆狀トナリ冷

却スレバ凝固シテ水飴狀ヲ呈シヲ参見ス。斯クシテ得タル鮫肝油参見ヲ Squalin 100cc ニ對シテ15 --30g(注射用トシテハ15%前後ヲ適當トシ飲用及外用トシテハ寧ロ30%程度ノ方一層效果的ト惟フ)ヲ混入良ク攪拌混和溶解セシメタルモノガ所謂 Neo-Squalin ニ該當スルモノデアル。即チ此ノ内ニ溶存スル参兒成分ハ約15~30%デ自餘ノ成分ハ Squalin デアル。

#### II Neo-Squalin ノ性狀及特性

Neo-Squalin ノ特長ハ Squalin ニ比シテ自然乃

至自己酸化ヲ受ケルコトガ遙ニ僅少デアル。又之

ヲ皮下或ハ筋肉内ニ注射スル際 Squalin ノ如キ硬結、發赤乃至膿瘍ナドヲ形成セズ生體組織ト親和性良ク吸收が良好デアル。以上ノ如ク、 Neo-Squ-alin ニ依ツテ Squalin ノ有スル在來ノ2ツノ短所ヲ除去スルコトニ成功シタガ、斯カル模作ヲ施スルコトニ由ツテ、Squalin 固有ノ性能ニ損傷、減弱等ヲ惹キ起サナイト云フコトガ最モ肝要ナ前提デアルガ、試驗管内或ハ動物實驗等デ種々Squalin ト Neo-Squalin トノ比較實驗ヲ試ミタガ、何レノ 場合ニ於テモ Neo-Squalin ノ 方が

Squalin ヨリモー層効果的デアツタ。又實驗ニ臨 林上ニ使用シテ比較シテ觀タ場合ニ、人體結核病 或ハ其他ノ內科的疾患(一般胃腸ノ加答兒性疾患、 潰瘍、糜爛、赤痢等)、又ハ各種ノ皮膚疾患等ニ於 テ、Neo-Squalin ノ方ガ遙ニ Squalin ヨリモ効果 的デアル。故ニ Neo-Squalin ニ依ツテ Squalin ノ 一石3鳥ノ改善が施サレタ結果トナツタ譯デアル。 Neo-Squalin ガ Squalin ヨリモー層効果的デアル 理由、根據ニ就テハ色々考察サレルが此ノ點ハ紙 面ノ關係上後日ニ譲ル。

### III Neo-Squalin 使用方法、用途、副作用、禁忌等

Neo-Squalin ノ一般的使用法ハ 0.2~0.5cc ヲ筋 肉内ニ行フガ、必要ニ應ジテハ、關節腔内、其他 各種體腔内、氣管道注入、肺臓質質內或ハ空洞內 注射トシテ使用スル。體表面ノ疾患ニ對シテハ、 ソノママ塗布、或ハ軟膏ニ適宜混和 シテ 使 用ス ル。消化器管内/疾患ニ對シテハ、經口的ニ飲用 セシメル。Neo-Squalin ハ副作用ハ全クナイ。又 急性的ニモ慢性的ニモ中毒作用ナドモナイ。

又特ニ忌ム可キ疾患モナイ。必要ノ場合ハ大量 ヲ使用スルモ支障ガナイ。。

### IV Neo-Squalin ノ治驗ニ關スル短見

#### 1) 結核性疾患

Squalin ノ結核治療ニ就テハ再三公刊誌上デ詳細ニ發表シタガ、Neo-Squalin ニ依ル結核治療ハ Squalin ヨモリ更ニ一層優秀ナ効果ガアリ且ツ使用法が簡易デアルト云フニ盡キル。特ニ Neo-Squalin ヲ肺臓實質內注射或ハ氣管道注入等ヲ行へバ頗ル興味アル問題デ最モ効果的デアルト惟フ。

### 2) 皮膚疾患ニ就テ

皮膚疾患ニ古ク「テルベンチン」油が使用サレーテ相當治効ヲ認メル諸氏が多イ。 Squalin ヲ皮膚疾患ニ用ヒテ治効ノアルコトハ、既ニ余ハ概括的ニ記載シタガ、Neo-Squalin ヲ皮膚疾患ニ使用スルト殆ド其ノ最大多数が快速ニ治癒シテ Squalinト比較シテ問題ニナラヌ又着効ヲ認メル。共ノ點在來ノ皮膚病劑ノ到底追隨、企及出來スコトダト思フ。是等ニ關シテハ、特ニ興味アル實驗例がアルガ、紙面ノ關係デ後日ニ護ル。

サテ、Neo-Squalin ガ皮膚疾患或ハ創傷ノ治癒 ナドニ對シテ治効顯著デアル理由ハドウカニ就テ モ色々論議ス可キダガ、コレ又紙面ノ都合デ割愛 セザルヲ得ナイ。

### 3) 結核以外ノ内科的疾患ニ就テ

Neo-Squalin ハ前述ノ如ク、皮膚疾患ニ對シテ 殆ド悉ク着効ヲ認メルガ、是ト略同様ノ理由デ、 Neo-Squalin ニ經口的ニ飲用乃至塗布スルト、鼻、 咽頭、口腔內乃至其他消化器管內ニ發生シタ、粘 膜ノ損傷乃至疾病ニ對シテ偉効ガアル。此ノ意味 デ、一般中毒性下痢、嘔吐、急性或ハ慢性胃腸加 答見、肝臓、膽嚢、輸膽管等ニ附隨シタ疾患、執 拗ナ胃腸ノ糜爛、潰瘍等ニ對シテ悉ク奏効スル。 殊ニ特筆大書スベキハ、細菌ニ因ル流行性赤痢ニ 對スル Neo-Squalin ノ偉効デアル。著者ハ昭和20 及21年晩夏ョリ初秋ニ亘ッテ13例ノ細菌性流行性 赤痢患者ニ對シテ Neo-Squalin 療法ヲ試ミタガ、 何レモ Neo-Squalin 3cc~5cc 1 囘乃至2囘ノ飲用 デ即滅治癒シタ。蓋シ驚異的事實デアル。流行性 赤痢ノ病原體ハ周知ノ通リ種々アルガ、著者ハ疎 開地寒村ニ於テ行ツタ實驗デアルカラ、悉ク其ノ 病原體ヲ確認出來ナカツタガ、他ノ療法ヲ行ツタ 罹患者中ニハ相當死亡者モアツタ點カラ考察シテ 相當毒性ノ强イ病原體ニ因ルモノト推測シテョイ ト思フ。Neo-Squalin |ガ流行性赤痢ニ對シテ著効 ヲ收メル機轉ニ就テ考察スルト、治効ノ極メテ迅 **凍デアルコトカラ推シテ、直接病因的ニ作用スル** 

モノト惟フ。其他種々ナル疾患ニ Neo-Squalin ヲ 試用シテ基ダ興味アル經驗ガアルガ是等ニ就テハ 後日ニ讓ル。斯ク廣範圍ニ亘ツテ、各種ノ疾患ニ 對シテ Neo-Squalin ヲ試用スレバ、偉効ヲ奏スル 疾患が熨々アル。特ニ Neo-Squalin ノ性狀カラ 云ツテ、人體ニ寄生スル細菌性疾患ノ大多数ニ於 テ、多少ニ拘ラズ興味アル治効ヲ認メルト惟フ。 由來「テレビン」油ニ屬スルモノハ、植物界ニ於 ケル細菌體ノ侵襲乃至損傷ナドニ向ツテ自然カラ 賦與サルタ 1種ノ防禦工作ノ發露ト認ム可キダガ Neo-Squalin 八化學的二 Dihydrotriterpen 下看做 サル可キモノデ、之ヲ簡 單 ニ云 ヘバ1種ノ動物 「テルペン」ト認メテヨイ。從ツテ、一般「テル ベン」類が植物界ニ於テ示スガ如ク、Neo-Squalin ガ動物界ニ於テ、是ト略々同様ノ役目ヲ演ズル、 即チ此ノモノハ、動物界ニ於ケル寄生性細菌性疾 患或ハ損傷ナドニ對シテ好果ヲ示スモノデアルト 推定スルノガ、極メテ常識的ナ妥當ナ見解デアラ ウ。余ノ Squalin 乃至 Neo-Squalin ニ闘スル從 來ノ實驗對象ハ、幸力不幸カ、結核専門醫家ナル /ガ爲ニ、殆ド他ノ疾患ニ觸レル機會ガ無カツタ。

結

- 1) Neo-Squalin ハ Squalin ニ著者所定ノ法ニ 従ッテ、鮫肝油 (Squalene 含有量約 1.0%)ノ参 兒ヲ溶存セシメタモノデアル。参兒ノ溶存率約15 ~30%デ、其ノ主成分85~70%ハ Squalin デ高度 不飽和炭化水素 C<sub>60</sub>H<sub>50</sub> ニ該當スル。
- 2) Neo-Squalin ノ長所ハ、Squalin ニ較ベテ吸 收性が顔ル良好デアルト共ニ、大氣中ニ於ケル自 然酸化、或ハ自己觸媒作用等ニ基ク酸化現象ヲ極 度ニ防止サレタ狀態ニ安定サレテイル。
- 3) Neo-Squalin ノ使用法ハ、非經口的 ニハ主トシテ筋肉内トスル。1回使用量普通 0.2~0.5ccデ、場合ニョツテ夫レ以上使用スルモ支障ガナイ。必要ニ應ジテ、之ヲ各種體腔内、氣管道内、臓器實質內等ニ使用シテョイ。其他經口的ニ或ハ釜布トシテ使用スル。
- 4) Neo-Squalin ニハ特ニ忌ム可キ副作用ハ認メ タ。

又特ニ禁忌トスル疾患モナイ。

所謂「鹿ヲ追フ殲夫山ヲ見ズ」ノ諺ノ如ク、甚 ダ見界が狹カツタ爲ニ、折角ノ天與ノ賜物モ宛モ 猫ニ小判ノ恰好デ危ウク役立タズ葬り去ラレル運 命ニ瀕シテイタガ、戰災ニ因ツテ、偶然ニモ、廣 ク斯カル貴重ナル實驗ヲ遂ゲ得タロトニ、又以テ 戦災ノ餘得、轉禍爲福ト感謝シテョイ。又是等ノ 實驗ニ依ツテ、從來 Squalin 乃至 Neo-Squalin ハ結核性疾患ニノミ有意義デアルカノ如ク獨斷的 ニキメ込ンデイタノガ、途方モナイ忘断デ、窜口 結核以外ニ頗ル顯著デ神効ニ比ス可キ疾患ガ敷々 アルコトヲ明白ニ實驗シ得タ次第デ、只今カラ考 ヘルト、從來余等ノ踏襲シタ態度ハ、餘リニモ專 門的埒内ヲ放レ得ズ、井底ノ蛙ニ類シタ狹隘ナ立 場ヲ固定シ過ギタ爲ニ、Squalin 乃至Neo-Squalin ノ有スル廣汎ナ特性ヲ殊更ニ減縮シテイタト同然 デ、此ノ點ニ就テ、今更其ノ愚ヲ深ク慚ジル次第 デアル。此ノユエニ、須ラク醫人ハ、極端ニ専門 的二片寄ラヌモノ、一通リハ凡テノ疾患ニ心得が アリ、關心ヲ持ツ必要ガアルト切實ニ感ジタ。特ニ 今後多大ノ關心ヲ持ツモノハ癩ニ對スル Neo-Sq! ualin 療法デアル。

#### 論

- 5) Neo-Squalin ハ其ノ生化的性 狀 及活性度等 ニ於テ毫モ Squalin ニ劣ラズ却ツテ 増强ヲ示ス
- 6) Neo-Squalin ハ結核性疾患ノ治療劑トシテ従来ノ Squalin ヨリモ一層効果的デアル。
- 7) Neo-Squalin ハ、殆ド大多數ノ皮膚疾患ニ塗布スルコトニ依ツテ、從來經驗シ得ナイ迅速ナ著効ヲ示ス。同様ニ各種ノ創傷等ニモ着効ガアル。
- 8) Neo-Squalin ハ皮膚疾患ニ於ケルト同様ノ理 由デ、鼻孔、口腔、咽頭、其他消化管内ニ於ケル 內被粘膜性疾患、糜爛、潰瘍ニ等塗布或ハ飲用シ テ迅速ナ著効ヲ示ス。
- 9) Neo-Svualin ハ著者ノ經驗シタ13 例ノ流行性細菌性赤痢患者ニ内服セシメテ悉ク卽治的繁異的効果ヲ收メタ。其他肝 膿 ニ 附 帶スル、例ヘバhepatogene Diabetes 膽石症、膽嚢炎、膽道加答兒等ニモ奏効スル。(28. II. 1947 3 稿、於愛媛縣東洋寒村疎開地、著者)